

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 26 年 2 月 28 日  
東京電力株式会社

## < 1 . 原子炉および原子炉格納容器の状況 > ( 2/28 11:00 時点 )

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心ブレイ系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h	14.7	105.2 kPa abs	A系： 0.03 vol%
		給水系：約 2.5 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.02 vol%
2号機	淡水 注入中	炉心ブレイ系：約 2.5 m <sup>3</sup> /h	24.4	3.95 kPa g	A系： 0.03 vol%
		給水系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.02 vol%
3号機	淡水 注入中	炉心ブレイ系：約 2.5 m <sup>3</sup> /h	21.9	0.22 kPa g	A系： 0.08 vol%
		給水系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.08 vol%

\* : 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

## < 2 . 使用済燃料プールの状況 > ( 2/28 11:00 時点 )

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	13.0
2号機	循環冷却システム	運転中	12.5
3号機	循環冷却システム	運転中	13.3
4号機	循環冷却システム	運転中	15.6

各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウエルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

・H25/11/18 15:18～ 4号機使用済燃料プールから燃料を取り出す作業を実施中。

### 【3号機】

・2/26～ 3号機使用済燃料プール代替冷却系の二次系冷却塔のろ過水による散布水停止の影響調査を実施中(プール冷却は継続中)。

### 【4号機】

・2/28 11:09～13:20 使用済燃料プール代替冷却系二次系の電源について、ケーブル損傷の修理が完了し、プロセス主建屋常用メタクラ(ケーブル損傷発生前の受電元)への切り替え作業を実施することから、使用済燃料プール代替冷却系二次系を停止。  
なお、冷却停止時および冷却再開時の使用済燃料プール水温度は 15.7℃で変化なし。

### 【5号機】

・2/28～ 炉心燃料を使用済燃料プールへ移送する準備作業として、使用済燃料プール内に設置されている使用済燃料ラックの点検を実施中。

## < 3 . タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元	移送先	移送状況
2号機	2号機 タービン建屋	3号機タービン建屋	2/22 10:37 ~ 移送実施中
3号機	3号機 タービン建屋	集中廃棄物処理施設(雑固体廃棄物 減容処理建屋[高温焼却炉建屋])	1/24 14:37 ~ 移送実施中

## < 4 . 水処理設備および貯蔵設備の状況 > ( 2/28 11:00 時点 )

設備	セシウム吸着装置	第二セシウム吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種除去設備 (ALPS)
運転状況	停止中	運転中*1	停止中	水バランスをみて断続運転	水バランスをみて断続運転	ホット試験中*2

\*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。

\*2 高性能容器 ( H I C ) 交換等を適宜実施。

・2/26 12:21 汚染水処理設備にて処理した廃液を用いた試験(ホット試験)実施中の多核種除去設備(ALPS)において、インバータ故障警報が発生し、3系統(A系, B系, C系)あるうちの1系統(A系)のブースターポンプ No.2 が停止。これに伴い、A系が循環待機運転に移行。なお、同設備で試験運転を行っているB系には異常はなく、また、C系については、作業のため停止中。

2/27 ブースターポンプモータ、インバータおよび付属機器等の調査を行ったところ、ブースターポンプ用インバータにて「地絡」が発生していたことを確認。このため、インバータ内部に異常がある可能性が高いことから、当該インバータ等の交換を実施。  
その後、2/27 22:47、当該ブースターポンプを起動し、運転を再開。当該ブースターポンプ起動後の運転状態に異常なし。

\*ブースターポンプ: 鉄共沈処理(有機物の除去、 $\alpha$ 核種の除去)や炭酸塩沈殿処理などをした水を吸着塔へ送るポンプ

## < 5 . その他 >

・1/29～ 凍結管を設置するための削孔については、掘りあがった温度測定用の孔にカメラを挿入して、トレンチ内部状況を再度、慎重に確認したうえで削孔開始することとしていたが、トレンチ内部の状況が確認できたことから、凍結管を設置するための削孔を実施中。

・2/28 8:09 頃 構内中央五差路付近において、給油用ローリーより油が漏れていることを協力企業作業員が発見したとの連絡があり、同日 8:14、消防へ通報。現場を確認したところ、構内中央五差路から海側に延びる道路上に駐車していたタンクローリーの後輪付近に、駆動部の油と思われる直径 1.5m程度の油漏れ跡を確認。現在、漏えいは停止。今後、油の処理を実施予定。  
なお、消防による現場確認の結果、「漏れ跡発見事案」と判断された。

### 【H4エリアタンク等からの水の漏えい関連】

#### <トピックス>

・H25/12/10 10:10～ 汚染水拡散の防止策として、H4エリア周辺に設置したウェルポイントから地下水の汲み上げを再開。

#### <タンクエリアパトロール実績(2/27)>

- ・高線量当量率箇所(線による70 $\mu$ m線量当量率)は確認されず。
- ・堰床部に雨水が溜まった箇所については、雨水による遮へい効果により線量当量率は低い状態となっている。
- ・目視点検によりタンク全数に漏えい等がないこと(漏えい確認ができない堰内溜まり水内を除く)を確認。
- ・汚染水タンク水位計による常時監視で、タンク水位に異常がないことを確認。

#### <H4エリア周辺のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### <福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

### 【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

#### <トピックス>

・1,2号機取水口間のウェルポイントおよび集水ピット(南)地下水から立坑Cおよび2号機タービン建屋への移送量は2/28 0:00 時点で約 8,453m<sup>3</sup> \*集水ピット(南)およびウェルポイントの総量

#### <地下水観測孔サンプリング実績>

・2/26 地下水観測孔 No.2-8 を初採取。濁度が高く、ガンマ核種については測定できていないことから、全ベータ放射能濃度・トリチウム濃度について、参考値であるが近傍の地下水観測孔と同等の値であることを確認。

[地下水観測孔 No.2-8 の測定結果:2/26 採取分]

・トリチウム:600 Bq/L

・全ベータ:1,000 Bq/L(お知らせ済み)

- ・2/27 地下水観測孔No.1-14の測定結果について、セシウム濃度が前回値と比較して100倍程度上昇したことを確認。ただし、当該観測孔は海水配管トレンチ等の近傍にあり、全ベータ放射能濃度については前回値とほぼ同等であることから、観測孔内の水を採取してから分析するまでの過程において、何らかの放射性物質が混入したものと考えられ、2/28再度サンプリングを実施予定。

[地下水観測孔No.1-14の測定結果:2/27採取分]※( )内の数値は、2/24採取分の前回値

- ・セシウム134 : 88 Bq/L (0.96 Bq/L)
- ・セシウム137 :230 Bq/L (2.8 Bq/L)
- ・全ベータ :350 Bq/L (280 Bq/L)

また、地下水観測孔No.2-3におけるセシウム137の濃度について、5.5 Bq/L(前回値:0.53 Bq/Lの検出限界値未満)と低い値であるが、前回値と比較し10倍程度上昇。地下水中の懸濁物質の影響であると推定。

#### <移送関係>

- ・2,3号機東側に設置したウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの地下水汲み上げおよび2号機タービン建屋への移送を適宜実施中。
- ・H25/12/11～ 1, 2号機間護岸エリア地下水観測孔 No.0-3-2 でトリチウムが検出されていることから、当該観測孔からの地下水の汲み上げを試験的に適宜実施中。
- ・H26/1/29～ 1, 2号機間護岸エリア地下水観測孔 No.1-16 で高い濃度の全ベータが検出されていることから、当該観測孔近傍に設置した地下水汲み上げ用の孔(No.1-16(P))からの地下水の汲み上げを適宜実施中。

#### 【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

##### <トピックス>

- ・H25/7/1～ 拡散防止対策およびサンプリングは継続実施中。
- ・H25/10/3～ 地下貯水槽 No.1 の汚染範囲調査開始。
- ・H26/1/30～ 地下貯水槽 No.1～3 における貯水槽内部の残水について、H1 東エリアタンクへの移送を適宜実施。

##### <地下貯水槽サンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上